

第5回牧之原市教育のあり方検討委員会 会議録【概要】

1 日 時 平成30年8月21日(火) 14:30~16:45

2 場 所 矢崎ものづくりセンター会議室

3 出席者

(委員) 島田桂吾、野村智子、佐藤利彦、池ヶ谷祐太、橋山妙子、大石斉、今野英明、
中島佑実、石井眞澄

4 協議事項議事録【概要】

(1) 施設、学校再編等について

① 施設・設備について

- ・ 地域社会の人と共有することで充実した施設(図書館やプールなど)にする。
- ・ 特に図書館は充実したものが望まれる
- ・ 市民との連携・協働を図る点からも市民活動拠点を併設する。
- ・ 安全安心の観点からハザードマップの危険区域外に整備する
- ・ 避難所や防災拠点としての機能を併せ持つ施設
- ・ プログラミングなど時代に求められる先進的な ICT 機器。
- ・ 技術や家庭科などものづくりの基本技術が学べる施設
- ・ 視察した天沼小学校は施設も設備も綺麗で最新性を感じた。こういうところで学ぶと子供も意欲も高まると思った。
- ・ 既存施設の空き教室の有効活用を図る

② 学校規模・時期について

- ・ キャリア教育を軸とした小中一貫教育を進めていくうえでクラス替えができる複数学級は必須。
- ・ 多様な価値観と触れ合うためには多くの人と触れ合える環境が望ましい。
- ・ 先生の立場からは同じ学年を受け持つ先生がいることや校内に頼れるベテランの先生が多くいて指導が受けられることは大切。
- ・ 子供達の人間関係の調整を考えればクラス替えが可能な学級数がいい。
- ・ 視察からの意見では新設ができるなら小中一貫教育の効果を高めるためにも一体型が望ましいとのことだった。
- ・ さらに老朽化が進むと修繕に今以上にお金に係ると思うので、なるべく早く、充実した魅力ある学校を新設した方がいい。
- ・ 集約することでカウンセラーや支援員などを複数配置できればいい。
- ・ 人数が多いと学校に活気がある。特に運動会や発表会で数百人の人がいて学級間で競い合うことでワクワク感を味わえる。
- ・ 地域での子供の数も減り、一人遊びが多くなっているからこそ学校では集団生活を学ぶ場にしてほしい。

- ・ 再編に不安を抱える人もあると思う。小中一貫で小中の距離を縮めることで中一ギャップを解消するなど、具体的なメリットを説明していくべき。
- ・ キャリア教育の視点から多様な価値観、同じ学年同士の横のつながり、中学校の存在を身近にするために、小中の距離を近くすることも必要
- ・ 通学手段の確保が求められる。一方で、雲南市のようにバス通でもある一定距離までは足腰のためにあえて歩いているところもある。
- ・ 最近の裁判では、子どもの命を守るための行動をどれだけとったか。判断には予見ができたかを見る。例えばハザードマップ。そこで予見できたかを判断する。予見できたのに対処しなければ敗訴となる。津波・老朽化対策などに取り組もうとしたのかどうか問われる。そういった意味でも、いつまでに整備するかという計画が必要。
- ・ 東南海地震での死亡者数は市で 13000 人と想定。早期に高台に整備したい。市民も安心できる学校周辺に移転を希望する。その受け皿としを都市計画で進めていく必要あり。
- ・ 早期に整備すべき。今後、人口減少が進み衰退したとき、本当に整備できるだけの体力が残っているか、建て替えも全国的なものだとすれば国も予算確保ができるのか難しい
- ・ 老朽化に愕然とした。ケガをしてからでは遅い、早期に整備すべきであるが、既存施設の保全も万全にしてほしい。
- ・ いい学校ができて防災も完璧だったら、他のまちからこの市にくるのではないかと思う。人も街並みも寂れて手遅れになってからではなく、まちづくりの観点からも、できるだけ早期に学校を核とした魅力ある場所を整備することで、そこに若い人が魅力を感じて戻ってくれば人口の推移も変わってくるのではないか。総合計画審議会とこここのところが繋がっているのか疑問。

③ 意見聴取方法について

- ・ このタイミングで行うのは、途中段階を説明する場であり、決定したことを伝える場ではなく、共通理解し方向性を確認する場。私たちもいろいろな情報や議論や先進地から学んで今の考えに至った。そのことをしっかり伝え、その上で、なんでこういった考えになったのかということ丁寧の説明する。
- ・ 「皆さんどうでしょうか」は無責任。これまでの議論で目標が定まってきたので、それをしっかり説明しその上で皆さんの考えを聞く。その方が納得する。
- ・ アンケートは具体的な事が決まっからの的を絞ってやる必要があり、現段階では要検討。
- ・ 今までやってきたことを説明し、それについて意見やアイデアをいただく。それぞれの委員がその意見等を確認し、今後のまとめに活かす。